

福祉施設向け

つくろう、福祉が農業を支える豊かな社会。

あいち農福連携

研修 & マルシェ

2022.10 ~ 2023.03

あいち
農福連携
agriculture and welfare

はじめたいけど自信がない。本当に売れるか不安。その悩み、解決します！

知らなきゃ損！農福連携が地域と農業を面白くする！

農業のプロ、ブランディングのプロ、販売のプロから農福連携のいろはを学ぶ！

まだ農福連携を
始めている



福祉職員向け農福連携研修

視察 10/27 木
研修 in 豊田市

実際の畑を見ながら、農福連携の基礎と、これからの農福連携の可能性を学びます。

座学 12/8 木
研修 in 名古屋市東別院

六次化や高工賃の具体的な成功例や販売における実践例を通して、価値を高める取組を学びます。

すでに農福連携を
始めている

まずは知ろう！

さらなる知識の習得
スキルアップ



実践！農業技術習得研修

2022/10 ~ 2023/3

「農福連携やっているけれど、さらに農業技術を高めたい！」
「本当にこのやり方で合っているのか、プロに教えてもらいたい！」
農業のプロがみなさんの施設の畑に赴き、畑で指導を行います。

農業のレベルアップ

あいち農福連携マルシェ

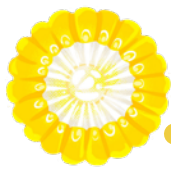
12/4 日 in 名古屋市
円頓寺商店街

愛知県内の農福連携商品が大集合！歩いて、食べて、買って、体験して、楽しんで、「あいち農福」を満喫する一日！
このほかプチマルシェを開催予定！



見学・体感

農産物等
出店



農業の始めた方から売り方までのすべてが分かる！

福祉職員向け農福連携研修



視察研修

農福連携の基礎についての講義と、農福連携をおこなう畑の見学を通して、農業を始める施設の可能性と利用者さんへのメリットを体感します。

開催日 2022年10月27日(木)

集合 13:00 豊田市
猿投コミュニティセンター第3研修室

開催場所 豊田市猿投コミュニティセンター

※講義後、バスにて圃場を見学します。

解散 16:30

定員 30名

参加費 無料

講義【農福連携の基礎・自然栽培について】

講師：自然農福の力代表 今枝稚加良氏



畑と、畑で働く利用者さんを見れば、すべてが分かります。

圃場見学①自然農福の力（農家）

複数の福祉事業所と連携するじゃがいも農家の現場を視察します。

圃場見学②無門福祉会（福祉事業所）

生活介護で自然栽培による農福連携を実施。延べ7ヘクタールの圃場のうち、数か所の圃場を見学します。

※研修日終了後、オンデマンド配信します。（講義部分のみ）



座学研修

農福連携における付加価値や社会的価値の高い農作物の作り方や魅力的な商品づくり、お客様に届く販売方法を学びます。

開催日 2022年12月8日(木)

集合 9:45 東別院会館 1階「楓」
(名古屋市中区橘 2-8-55)

定員 40名

開催場所 名古屋市東別院会館

解散 14:00

参加費 無料

特別講義 ～地域社会との連携～

(株)りんねしゃ専務取締役
(株)みんなパタ Project 代表取締役
公益社団法人全国愛農会会長
拓殖大学北海道短期大学招聘教授

飯尾 裕光 氏

『人と地域が農業で支え合う
- 生きる喜びとしての
ファーミングを目指して -』



事例発表

社会福祉法人ゆずりは会 菜の花 管理者

小淵 久徳 氏

『農福連携による
高工賃達成事例』

群馬県のB型事業所である「菜の花」は昨年度、平均工賃5万4000円を達成！農福連携で高工賃に取り組む秘訣とは！？



特別講義 ～六次化に向けて～

(株)S3 BRANDING 代表取締役

川田 勝也 氏

『六次化チャレンジ！
～つながりから生まれ
る新たな価値～』



事例発表

社会福祉法人みなと福祉会 わーくす昭和橋 副所長

岡本 靖史 氏

『伝統野菜×農福連携
地域に根差した六次化の
成功事例』

名古屋肉まん本舗として肉まんが大好評！つながりから生み出される魅力ある商品づくりの極意をお伝えします！



※研修日終了後、オンデマンド配信します。



野菜づくりの基本を学び、工賃向上を目指そう！

実践！農業技術習得研修



開催期間

2022年10月～2023年3月

開催場所

参加事業所の圃場 他

自然栽培の農福連携を実施するプロの農家があなただ施設の畑に赴き、現状の悩みを解決するための指導や、秋から次の春に向けての栽培計画を一緒に立てます。必要があればトラクターなどの機械操作の技術指導なども行います。



講師

自然農福の力 代表
今枝稚加良 他

1 回目

指導者があなたの施設の畑に赴き、現状の悩みを解決するための指導や、秋から次の春に向けての栽培計画を一緒に立てます。



2 回目

前回の指導で改善・実施した対応について、結果を振り返りながら、さらなる農業技術の習得のための指導を行います。



自分たちで課題を考え、対応できるようにする！



研 修 内 容

- 内 容 : 各施設の圃場にて、秋～来春に向けての作物の栽培計画及び栽培指導（トラクターや農機具などを使った機械操作などの技術指導を含む）
- 回 数 : 各施設2回程度 ※必要に応じ実施
- 会 場 : 参加事業所の圃場 他
- 定 員 : 5事業所
- 参加費 : 無料

参加
必須条件

愛知県内の福祉事業所のうち

- ①今回の研修で使用できる農地が、1反（10a）程度あること
又は1反（10a）程度の農地確保が見込めること
- ②管理者を含め、本事業に**意欲的に取組む**意思があること



自然栽培 じゃないとダメ？

自然栽培以外の農法でも受講はしていただけますが、無農薬・無肥料の安心安全で市場価値が高く、初期投資や材料費がかからない自然栽培をお勧めしています。





あいち農福連携の魅力を発信しよう!

あいち農福連携マルシェ



12/4 日 in 名古屋市 円頓寺商店街

愛知県内の農福連携商品が大集合!歩いて、食べて、買って、体験して、楽しんで、「あいち農福」を満喫する一日!

昨年度は8つの事業所が出店し、1000人近い来場者が訪れる盛況なイベントとなりました。円頓寺商店街の中の飲食店にもご協力いただき、福祉事業所が丹精込めて作ったお野菜や加工品をととても美味しいコラボメニューとして提供していただきました。

今年度も「あいち農福連携」を広め、みなさんの施設のよい商品を届けるために出店しませんか?



出店者募集中!

出店条件

愛知県内の

- 野菜・果物・花卉の栽培などの農業に取り組んでいる福祉事業所
- 野菜の加工や販売等をおこなっている福祉事業所
- 農福連携に取り組む農業者及び農業関係団体 など

※出店料は無料です。

※販売台やクロスなどはこちらで用意しますが、それ以外の什器は各施設でご用意をお願いいたします。

※会場の広さの制約があるため、申込多数の場合、抽選とさせていただきます。

(出店者数 10 事業者程度)



あいち農福連携とは

agriculture and welfare

愛知県では、農福連携に取り組む県内の福祉事業所等を支援するため、「あいち農福連携」を実施しています。農業と福祉を繋げ、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していくとともに、地域社会を福祉と農業で豊かにしていく活動です。

利用者にとっての農福連携の魅力

土をいじったり、農作物を育てたり、外に出て、太陽の光を浴びながら自然と共存すると、みんなが笑顔になって、生き活きとして元気になります!今や愛知では、立派な地域社会の貢献者となっています!

事業所にとっての農福連携の魅力

地域社会とのコミュニケーションが生まれ、新たなつながり、広がりが生まれます。また、障害者の工賃向上にもつながり、事業所の新たな収入源として大きな事業の一つになります。

日本にとっての農福連携の魅力

農家の人口が減り、国内自給率も低い日本。拍車をかけるように後継者不足により、耕作放棄地が増え、地域の環境保全が崩れはじめています。農福連携は、そんな日本の現状を変える未来の取り組みとして、大きな期待が寄せられています。

お申込み

研修・マルシェへの出店の申込は、別紙の共通申込書にご記入し、FAX でお送りください。

申込〆切：10/19(水)

一般社団法人 農福連携自然栽培パーティ全国協議会

〒470-0376 豊田市高町東山7番地43 (無門福祉会内)
TEL 0565-45-7883

愛知県委託事業 令和4年度農福連携工賃向上推進事業として実施

